

音と言葉のロンド

～駱駝の瘤に

またがって～



25th
Anniversary
WATANABE JUNICHI
MUSEUM OF LITERATURE

音のリズムと
言葉のリズムが出会うとき

またまたがって…

「駱駝の瘤にまたがった3人の男」再結成！
…長い旅から帰ってきた3人の男。

ゲスト馬頭琴・喉歌奏者
嵯峨治彦

ジャンベ太鼓・縄文演奏家
茂呂剛伸

俳優・モダンダンス
木村功

Photo
荒井 純一

木村功プロデュース 渡辺淳一文学館ドラマティックライブ

2023年 6月3日(土) 開演 14:00 (開場 13:30)

渡辺淳一文学館 札幌市中央区南12条西6丁目414 TEL 011-551-1282

入場料 前売 3,000円 / 当日 3,500円

企画・演出：木村功 舞台監督：阿部一恵 主催：渡辺淳一文学館 後援：札幌市・札幌市教育委員会

プログラム

渾身の響き 縄文太鼓

茂呂 剛伸・爆裂集団

爆笑独り語り (井上ひさし戯曲より)

木村 功

馬頭琴・喉歌

ゲスト 嵯峨 治彦

<音楽詩語り>

三好 達治 「駱駝の瘤にまたがって」 ~三好達治の有名な長編詩を馬頭琴と縄文太鼓、語りで綴る物語~
 別役 実 「ねこのおんせん」 ~年老いたねこはこの温泉に入るべし!~
 筒井 康隆 「バブリング創世記」 ~荒唐無稽な笑える年代記をしゃべり倒す!~
 モンゴル民話 「スーホの白い馬」 ~馬頭琴の由来にまつわる物語~

プログラムは予告なく変更される場合があります。

語り：木村 功
 縄文太鼓：茂呂 剛伸
 馬頭琴・喉歌：嵯峨 治彦

~駱駝の瘤にまたがって~

- ◆ 第一章~第四章
茂呂剛伸 (ジャンベ) 上新卓也 (デジュリドゥ) 木村功 (語り)
- ◆ 第五章
茂呂剛伸 (爆裂集団 <ジャンベ隊>) 木村功
- ◆ 第六章
茂呂剛伸・木村功・扇柳トール (ゲスト:ギター・パーカッション他)
- ◆ 第七章~第九章
茂呂剛伸・木村功・嵯峨治彦 (ゲスト:馬頭琴・喉歌)



2018年「駱駝の瘤にまたがって・最終章」公演で10年間の公演を終える。以来、再演を望む声が多く5年ぶりの再結成。

プロフィール

ジャンベ太鼓・縄文演奏家
茂呂 剛伸 Goshin Moro

俳優木村功を敬愛する太鼓演奏家、国内外で演奏活動と自ら制作した縄文太鼓の個展を行う!

近年は2017 フランス・パリ日本文化会館にて縄文太鼓展示会と演奏会を開催する。

2018 フランス・パリ日本文化会館にてジャポニズム2018「縄文展」にて在フランス日本大使館の推薦を受け縄文太鼓演奏を行う。

2019 SAPPORO CITY JAZZにてグラミー賞アーティスト デビット・マシューズと共演。JOMON+ART village in Nisekoにて「盲目のサロルンカムイ」再演。在フランス日本大使館主催にて3年目のパリ公演開催。

俳優・モダンダンス
木村 功 Isao Kimura

M・ミンツァー演劇実験教室で学ぶ。バレエを故藤原邦幸氏にモダンダンス理論と実践を能藤玲子氏に就いて学び出演。2000年フランス・パリ、リオン、ロシア・モスクワ公演等に帯同。長年、知的障がい者演劇を指導し令和元年度北海道文化奨励賞、第4回北の聲文化賞審査員特別賞。独り芝居歴は長く85年渋谷ジャン・ジャンにて独り芝居「虫づくし」発表以来15年間10作品上演。

渡辺淳一文学館のドラマチックライブには多くの作品がある。舞台朗読「マクベス」「利休とその妻たち」(ドラマチックリーディンググループ蔵) 演出・出演。「DanceAct語り動く響き」はモダンダンスと独り芝居の作品で「黒い風・満つる」、「荒地に」等を発表。新作2023「DanceAct太陽は、また沈黙する」(琴似コンカリーニョ)は8月5日。

ゲスト 馬頭琴・喉歌 (ホーミー) 奏者
嵯峨 治彦 Haruhiko Saga

師と仰ぐゴビの遊牧民馬頭琴奏者 Y.ネルグイ (モンゴル国無形文化財) から後継指名を受け伝統音楽の継承に取り組む一方、RAUMA (w/あらひろこ [カンテレ])、タルバガン (w/等々力政彦 [トゥバ音楽])、野花南 (w/嵯峨孝子) などの音楽ユニットで活動。

朗読・演劇・舞踏など異ジャンルとの共演も多い。2017年、大瀧詠一カバーアルバム「NOMADIC VACATION」を井上鑑プロデュースでリリース。

「馬頭琴」…モンゴルの伝統楽器。馬の尾を束ねた2本の弦を弓で弾く「草原のチェロ」。馬頭琴誕生伝説は絵本「スーホの白い馬」で日本でも広く知られている。

「喉歌」…モンゴルの「ホーミー」やトゥバ共和国の「フォーメイ」など、声の倍音を口腔内で共鳴させて同時に複数の音を発する歌唱法。一人二重唱、倍音唱法とも。

【チケット取扱・ご予約・お問合せ】

渡辺淳一文学館

Tel : 011-551-1282 (受付: 9:30~18:00 月曜休館 但し、祝日の場合は翌平日休館)

Fax : 011-551-1286

Mail : info.watanabe.bungaku@ac.auone-net.jp

HP: <http://watanabe-museum.com/>

駐車場のご用意はございません。公共交通機関か近隣の駐車場をご利用ください。

